

市議会  
2月定例会

# 衣川地域住民の願い… 防災行政無線の整備を！

民報

# おうしゅう

読者版

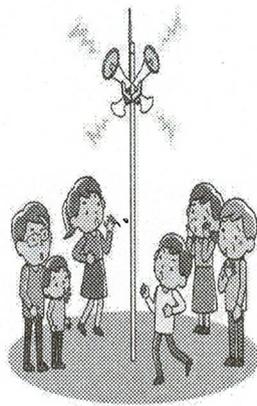
発行  
赤旗奥州出張所  
水沢大手町三丁目  
59番地  
Tel 24-2021  
Fax 24-2049



菅原 明議員

菅原明議員は、衣川の地域住民組織が、防災行政無線の整備について署名行動を行い、集約した1811筆の署名を携えて、奥州市長に要望書を提出したことをあげ、地域住民の思いを重く受け止めて、早期に防災行政無線の整備を行うべきであると、市長の考えを質しました。

奥州市議会令和8年2月定例会は、1月27日に開会しました。日本共産党奥州市議団は、市民の福祉向上の立場から市当局を質しました。今回は、1月28日に行った菅原明議員の一般質問の内容についてお知らせします。

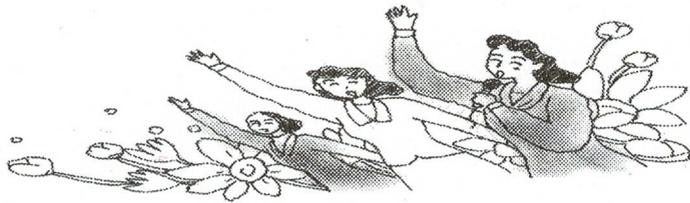


新たな整備は難しい。市長これに対し市長は、衣川地域では、合併前に防災行政無線が設置されていた経緯があり、その必要性に関する声が寄せられていることは承知している。しかし、屋外スピーカーによる放送は地形や気象条件により聞き取りにくい場合があることに加え、導入費用や、維持管理、更新に要する経費を含めた費用対効果を総合的に勘案した結果、新たな整備は難しいものと判断している、と述べました。

### 地域へのサービス強化を

菅原議員は、地域から出された防災行政無線の整備は、地域へのサービスに応える事と訴え、市長に再度考えを質しました。

# 元気に メガホン・スタンディング宣伝！



的確に情報を伝える方策を検討していく

市長は、最近の住宅事情は、中にいると外の音が聞こえない状況もあるので、一番的確に情報を告知できるような方策について考えていきたい、と述べるにとどまりました。



「大軍拡よりくらしを守ろう！」  
「大金持ちに課税を」  
声をあげて♪  
(水沢・姉体のみなさん)

寒い朝ですが、熱い思いで宣伝しています。  
「国民のためにブレずに、はたらきます！」



寒さ吹き飛ばす訴え！声援に応える  
(江刺のみなさん)

